

認知症高齢者介護における アジアの協力を考える

日時・場所

2015年7月24日(金) 13:30～17:20

社会福祉法人浴風会 認知症介護研究・研修東京センター2階大会議室

主 催

社会福祉法人 浴風会

協 賛

福祉法人経営学会、あいおいニッセイ同和損害保険株式会社、株式会社 福祉施設共済会

後 援

杉並区、杉並区医師会、公益社団法人国際厚生事業団、日本認知症ケア会

社会福祉法人 浴風会 国際シンポジウム
【認知症ケア専門士単位認定講座】

認知症高齢者介護における アジアの協力を考える

●プログラム●

[2015年7月24日(金) 13:30～17:20]

13:30～13:40 開会の挨拶

13:40～13:50 日本の認知症高齢者数の将来試算

認知症介護研究・研修東京センター 研究企画主幹
漆原 克文

13:50～15:40 日本における外国人介護職員による認知症高齢者介護
及び外国人介護職員の受入れ

特別養護老人ホームケアポート板橋 介護福祉士
プラザ・ホセ・ブライアン・テシオルナ
特別養護老人ホームやさと 介護福祉士
エカ・エリクソン

医療法人社団永生会 相談役 看護・介護採用担当部長
宮澤 美代子

全国訪問看護事業協会 事務局長 宮崎 和加子

15:40～16:00 休憩

16:00～16:30 韓国における認知症高齢者介護及び外国人介護者の受入れ

韓国認知症家族協会 代表 李 聖姫

16:30～17:15 認知症高齢者介護におけるアジアの協力及び将来展望

17:15～17:20 閉会の挨拶

●会場 社会福祉法人 浴風会 認知症介護研究・研修東京センター
2階大会議室

●主催 社会福祉法人 浴風会

●協賛 福祉法人経営学会、あいおいニッセイ同和損害保険株式会社、
株式会社 福祉施設共済会

●後援 杉並区、杉並区医師会、公益社団法人国際厚生事業団、
日本認知症ケア学会

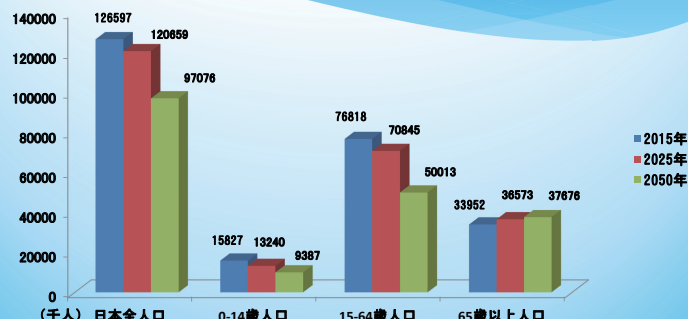
日本の認知症高齢者数の将来試算

漆原 克文

日本の認知症高齢者数の将来試算

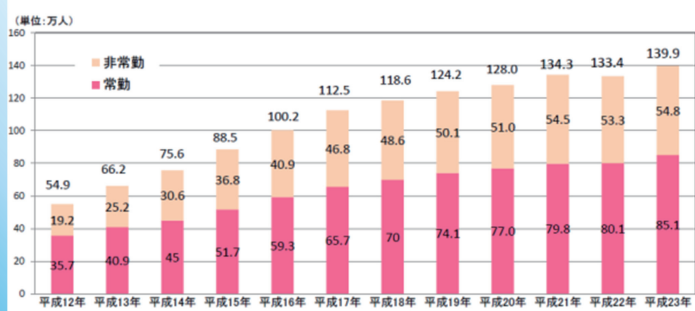
社会福祉法人浴風会 認知症介護研究・研修東京センター
漆原 克文

日本の3区分将来人口



資料: 国立社会保障・人口問題研究所将来推計人口(平成24年1月推計)(出生(中位)死亡(中位))

日本の介護職員数の推移



資料: 厚生労働省

介護職員の推移と見通し

	平成12年度 (2000年度)	平成24年度 (2012年度 推計値)	平成27年度 (2015年度 推計値)	平成37年度 (2025年度 推計値)
介護職員	55万人	149万人	167~176万人 (164~172万人)	237~249万人 (218~229万人)

資料: 厚生労働省

(注1) 平成27年度・平成37年度の数値は社会保障・税一体改革におけるサービス提供体制改革を前提とした改革シナリオによる。()内は現状をそのまま将来に当てはめた現状投影シナリオによる数値。

(注2) 2015年、2025年の推計値に幅があるのは、非常勤比率の変動を見込んでいることによるもの。

(介護職員の不足見通し)

平成26年度に各都道府県において行った介護人材にかかる需給推計の暫定値(以下「人材需給推計(暫定値)」)という。によれば、2025(平成37)年には約248万人の介護人材が必要と推計されている。

一方、既に生産年齢人口(15歳から64歳)は減少局面に入っており、2025(平成37)年に向け、更なる減少が進むことが見込まれ、経済状況の好転に伴う他産業への人材流失といった懸念もある中、人材需給推計(暫定値)によると、現状の施策が継続した場合、2025(平成37)年には約30万人の介護人材が不足するとの見通しが示されている。

(介護人材確保に向けた4つの基本的な考え方)

(1) 持続的人材確保サイクルの確立 (2) 介護人材の構造転換 (3) 地域の全ての関係主体が連携し、介護人材を育む体制の整備 (4) 中長期的視点に立った計画の策定
「2025年に向けた介護人材の確保」(平成27年2月25日) 社会保障審議会福祉部会福祉人材確保専門委員会

日本の認知症高齢者数将来試算の前提

(日本の認知症高齢者数将来試算について)

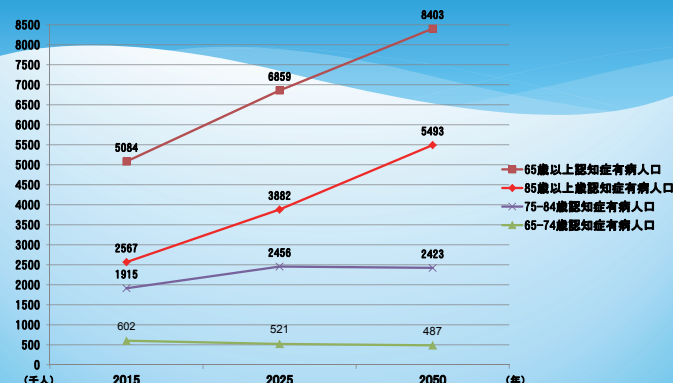
- 2025年、2050年の認知症高齢者数を試算するに当たり、次の前提を条件とした。
(1) 認知症高齢者に対する保健医療福祉サービスの向上(認知症治療薬の開発、介護福祉サービスの向上による認知症高齢者の減少等)等により、2013年当時より同年代高齢者に対する認知症高齢者割合が減少することは考慮しない。
(2) 認知症高齢者が増加する現在知られていない新たな認知症の原因は考慮しない。

2. 認知症高齢者数将来試算の方法

(将来推計人口) × (年齢グループごとの認知症有病率)

具体的には、将来推計人口として国立社会保障・人口問題研究所将来推計人口(平成24年1月推計)(出生(中位)死亡(中位))を用い、朝田 隆他「都市部における認知症有病率と認知症の生活機能障害への対応」(平成25年3月)(厚生労働科学研究費補助金認知症対策総合研究事業)表6-5全国認知症有病率を乗じて、1の前提条件による認知症高齢者の将来人口を試算した。

日本の認知症高齢者数将来試算



資料 1 各年次の人口は国立社会保障・人口問題研究所将来推計人口(平成24年1月推計)(出生(中位)死亡(中位))による。
2 認知症高齢者人口は、朝田 隆他「都市部における認知症有病率と認知症の生活機能障害への対応」(平成25年3月)(厚生労働科学研究費補助金認知症対策総合研究事業)表6-5全国認知症有病率を参考に試算した。

認知症高齢者数将来試算の結果

(試算結果が示唆するもの)

1. 日本の認知症高齢者は、総人口の減少にもかかわらず、2050年頃まで増加を続ける。
2. 全体の高齢者人口のうち、65歳から84歳までの認知症高齢者人口は、同年代の高齢者人口と同じように2050年にはほぼ横ばいか、微減となる。
3. 認知症高齢者増加の中心となるのは、85歳以上の高齢者である。
4. 認知症に関する保健医療福祉の状況が、試算の前提のままに推移すれば、2050年の85歳以上の認知症高齢者人口は、2015年のその2倍程度となる。
5. 2025年以降の85歳以上の認知症高齢者人口の増加は、認知症高齢者介護にかかる介護職員の需要を2025年時点よりも増加させる。

経済連携協定等による看護師、介護福祉士候補者の受入れ

(経済連携協定等による外国人保健福祉職員の受入れ)

日本と各国の経済関係を円滑化するために締結された経済連携協定があり、現在この協定及び協定と関連する交換公文に基づき、日本にフィリピン、インドネシア、ベトナムから看護師、介護福祉士候補者が毎年来日し、日本国内の施設において保健福祉業務に当たっている。

各候補者は、所定期間満了前までに日本の看護師、介護福祉士資格を取得するとその後長期にわたり日本で当該業務に従事することができる。

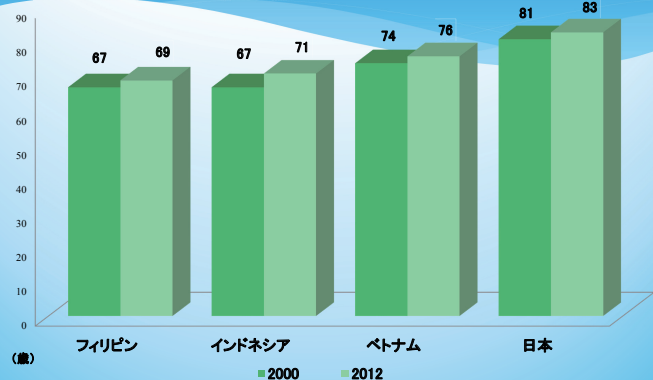
表 外国人介護福祉士候補者来日受入れ実績(人)

	フィリピン	インドネシア	ベトナム	合計
平成20年度		104		104
21年度	217	189		406
22年度	82	77		159
23年度	61	58		119
24年度	73	72		145
25年度	87	108		195
26年度	147	146	117	410
合計	667	754	117	1538

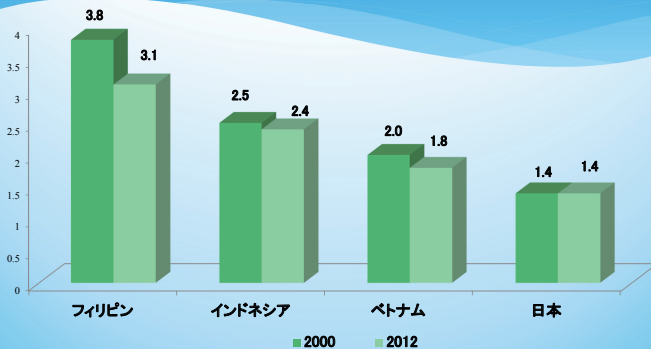
資料:厚生労働省

(注)フィリピンからの受入れ数には、平成21及び22年度は就労コース受入れ者を含む。

各国の平均寿命の変化



各国の合計特殊出生率の変化



日本における外国人介護職員による認知症高齢者介護及び外国人介護職員の受入れ① プラザ・ホセ・ブライアン・テシオルナ



アジア認知症高齢者介護シンポジウム

平成27年7月24日
不二健育会 ケアポート板橋
プラザ・ホセ・ブライアン・テシオルナ

社会福祉法人不二健育会概要 事業員数: 約200名



◆特別養護老人ホーム ケアポート板橋 100床
EPA介護福祉士 3名(フィリピン3名)
EPA介護福祉士候補者 2名(インドネシア2名)計 5名
◆ショートステイ 20床
◆デイサービス 舟渡デイサービスセンター
◆舟渡地域包括支援センター
◆舟渡居宅介護支援事業所
◆舟渡ヘルパーステーション
東京都板橋区舟渡3-4-8



◆東坂下デイサービスセンター (1階)
◆グループホーム かもめの家 (2・3階) 18床

東京都板橋区東坂下1-22-7

海外からの医療従事者受入れ

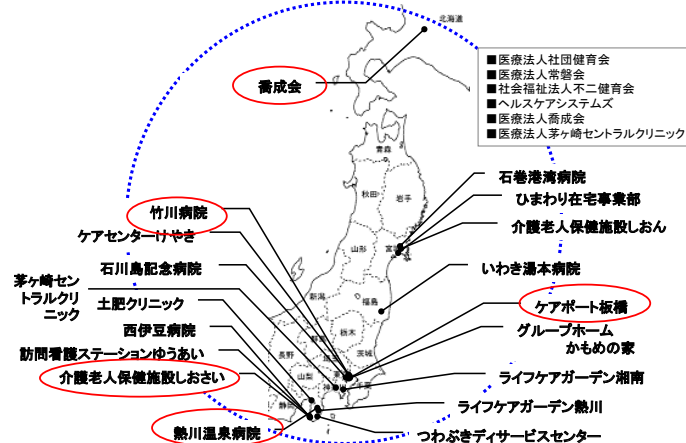
2004年経済同友会において、健育会グループ代表竹川節男が「医療先進国ニッポンを目指して」を提言し、積極的受入を明記。

医療費の抑制、人口減の中で今後の人材不足を解消するには海外からの受入れが必要。



日本で医療・介護の知識や技術を学び、習得していきたい。

受入れ病院・施設



受入れ病院・施設



竹川病院
東京・板橋 151床
医療療養
回復期リハビリテーション
日本医療機能評価Ver.4



熱川温泉病院
静岡・東伊豆 199床
医療療養
回復期リハビリテーション
日本医療機能評価Ver.5



花川病院
北海道・石狩 180床
医療療養
回復期リハビリテーション
医療機能評価Ver.4



しおさい
静岡・西伊豆50床
老人保健施設



オアシス21
北海道・石狩 100床
老人保健施設

健育会グループの受入れ状況

■EPA				
	看護師	介護福祉士	計	備考
フィリピン				
合格	2	3	5	
不合格	1	1	2	帰国
再受験	3	0	3	
これから受験	0	3	3	
計	6	7	13	
インドネシア				
合格	0	2	2	帰国
不合格	0	0	0	
再受験	0	0	0	
これから受験	0	2	2	
計	0	4	4	
合計				
合格	2	5	7	介護福祉士2名帰国
不合格	1	1	2	帰国
再受験	3	0	3	
これから受験	0	5	5	
計	6	11	17	

健育会グループの受入れ状況

	施設名	種類	所在地	フィリピン		インドネシア		小計
				介護	看護	介護	看護	
1	ケアポート板橋	特養	東京都板橋区	4	0	4	0	8
2	熱川温泉病院	病院	静岡県賀茂郡東伊豆町	1	1	0	0	2
3	竹川病院	病院	東京都板橋区	0	2	0	0	2
4	花川病院	病院	北海道石狩市	0	2	0	0	2
5	しおさい	老健	静岡県賀茂郡西伊豆町	1	0	0	0	1
6	オアシス21	老健	北海道石狩市	2	0	0	0	2
				8	5	4	0	17

自己紹介

プラザ・ホセ・ブライアン・テシオルナ
フィリピン出身

平成21年5月EPA介護福祉士候補者として来日。
平成24年介護福祉士国家試験に合格。

現在は特別養護老人ホーム
ケアポート板橋でEPA介護福祉士として就労中。



日本に来る以前の職歴



コールセンター時代の同僚と一緒に

- ・大学卒業後、介護の専門学校に進み、専門学校卒業後、**訪問介護**に就職。(1年半)
- ・**保険会社**に就職。(1年弱)
- ・**コールセンター(アメリカの企業)**に就職。(1年)
- ・**コールセンター(別のアメリカ企業)**に就職(1年半)

日本で介護者として働く動機と来日前のキャリアプラン

- ・セントポール大学在学中に、**海外で働きたい**という気持ちが強くなり、「介護」を学べば**カナダ、ヨーロッパ**に行けるのではないかと思います、大学卒業後はマニラへ行き、介護の専門学校に入学。
- ・介護の専門学校卒業後、**カナダやヨーロッパへ行くために** N2(ケアギバーの資格名)の資格を取得。
- ・カナダで働く為の申請をするが、**介護経験が無い**ためエントリー出来ず。
- ・介護経験を積むために訪問介護に就職するも、自分自身が成長しているのか**不安、疑問**。
- ・海外よりも**国内**で保険会社、コールセンター等で働く。
- ・兄から**EPAで日本で働ける**話を聞き申請する。



POEAに申請⇒日本へ

- ・兄がテレビニュースを見て、介護で日本へ行けるチャンスがある事を知る。
- ・日本はどういうところか？興味を持ち始め、情報収集。
- ・海外で働きたいと思っていた気持ちが蘇る。
- ・POEA(フィリピンのEPAあっせん機関)への申込みはお金もかからないし、介護の経験もあったので申請。
- ・書類審査⇒面接・筆記試験⇒健康診断をパスし、EPA介護福祉士候補者としてエントリー。
- ・家族全員に見送られ日本へ出発。



POEAの説明会



マニラの空港にて

日本での不安

- ・初めての海外生活・・・
- ・言葉も文化も違う国で、上手くやっていけるのか・・・
- ・日本語が全然わからない・・・
- ・介護の仕事をちゃんと出来るのか・・・
- ・病気になったらどうしよう・・・



仕事の苦悩

- ・6か月間の研修を経ていざ就労。
- ・聞き取れない申送り。
- ・初めて聞く専門用語。
- ・ご利用者とのコミュニケーションの難しさ。
- ・どうやって勉強したらいいのか。



今後の生活と職業プラン



「Nothing is impossible if you work hard」
頑張れば何でも出来る

日本における外国人介護職員による認知症高齢者介護及び 外国人介護職員の受入れ②

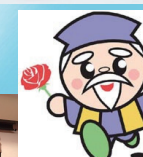
エカ・エリクソン



EPA介護福祉士候補者の受入れ制度を経験して

特別養護老人ホーム やさと
EPA介護福祉士 エカ エリクソン

茨城県のご紹介



施設概要

社会福祉法人 泰仁会
医療法人 江隆会
理事長 江畑 隆夫
〒315-0165 茨城県石岡市小倉442-1
TEL 0299-43-0811 FAX 0299-43-0812
URL <http://www.tajinkai.or.jp/>



このマークは、泰仁会が人の手に優しく
包み込まれて若葉のように伸びる
(末永く繁栄する)
そして、常にご利用者を暖かく包み込み、
いつまでも安心できるサービスの提供を
していくという意味が込められています。



法人の事業展開

平成7年1月9日 法人認可
平成7年10月1日 特別養護老人ホームやさと(定員50名)
ショートステイやさと(定員12名)
軽費老人ホームケアハウスやさと(定員15名)
デイサービスセンターやさと(定員30名)
石岡市委託在宅介護支援センターやさと
平成12年 4月1日 居宅介護支援事業所ケアプランセンターやさと
平成14年10月20日 グループホームさわらび(定員18名)
平成15年11月1日 事業所内託児所こぎつねの郷(定員17名)
平成16年11月1日 特別養護老人ホーム桜の郷元気(定員70名)
ショートステイ桜の郷元気(定員10名)
デイサービス桜の郷元気(定員30名)
居宅介護支援事業所ケアプランセンター
平成19年5月1日 小規模多機能型居宅介護事業所国府あい
(定員29名)



法人の理念

- 1、泰仁会は福祉サービスを通して地域社会に貢献いたします。
- 2、泰仁会は福祉サービスを通してご利用者のためご満足いくサービスの提供をいたします。
- 3、泰仁会は地域の社会福祉向上のため持続発展いたします。
- 4、泰仁会の職員はご利用者のニーズを大切にしながら満足を得るために知識・技術・人間性を研鑽してゆきます。
- 5、泰仁会は職員の生活を保障し健全な職場作りをします。



はたらきやすい職場づくり

■ ワークライフバランスの取り組み

- ・託児所の設置
- ・子育て支援休暇
- ・特別有給休暇
- ・産前産後休暇
- ・育児休業(男性職員も含む)
- ・育児短時間勤務
- ・子の看護休暇
- ・介護休業
- ・介護休暇
- ・年次有給休暇取得促進

など



くるみんマークの取得



特養やさとEPA候補者受入状況

	インドネシア	フィリピン
平成20年度	男性2名受入れ 1名帰国(平成23年度) 1名国家試験合格(24年度)	
平成25年度		男性1名、女性1名受入れ
平成26年度	男性2名受入れ	男性1名、女性1名受入れ
合 計	男性3名	男子2名、女性2名



自己紹介

- はじめまして！エカ エリケソンです！！
・ジャワ島のチレボン市出身の28歳です

○日本に来る前は・・・

インドネシアにある短期大学看護学校
「STIKES CIREBON」で3年間看護を学びました。
講義や病院や実習を通して、学びを深めました。



日本に来た理由

- 学んだ医学の知識を深めたい・・・
- 医療だけではなく介護も学びたい・・・
- もっと他の国の文化も知りたいな・・・



日本に来た理由

そうだ！！
EPAの制度を使って
日本に行こう！



日本での夢は・・・

- 高い医療知識や技術を学ぶ
- ↓
- 介護の技術や知識をたくさん学ぶ
- ↓

介護福祉士合格！



日本へ来るための準備

介護福祉士合格するために・・・

- 日本語の基本勉強
→ひらがな、カタカナ、簡単な漢字、あいさつ
- 日本の歌を覚えて日本語学習
→当時好きだった歌は「未来へ」でした



日本に来てからのお仕事

介護のお仕事

排泄介助、食事介助、入浴介助
レクリエーション

日本語の勉強

漢字や文法、日常会話や介護の専門
用語などなど…



日本に来てからのお仕事

勤務体系は…

早番 7:30 ~ 16:30

遅番 10:30 ~ 19:30

夜勤 19:15 ~ 7:15



憧れの日本での生活…実際は

日本に来るまでの「日本のイメージ」

東京のような高いビルが立ち並ぶ街並み
お店があって何でもすぐに手に入る
おしゃれな人がたくさんいる



憧れの日本での生活…実際は

実際に住み始めた環境は…

いなかで田んぼや畑がたくさん…
多くの山が立ち並ぶ自然豊かな風景

自分が住んでた故郷に似てる！



日本語のコミュニケーションのむずかしさ

6ヶ月の日本語学習を経て身に付けた日本語
さあ！実践だ！！

…初めてすぐに大きな壁が

それは…
方言だっぺ！！



よくわかる茨城弁講座

おトイレにお誘いしたときのご利用者の返事例
(標準語)

「しょうがないでしょ。今は行きたくないんだから…行かなくてもいいでしょ？」

(茨城弁の場合)

「しゃーんめよ、今はいぎたぐねーんだから！
いがなぐてもいいかっぺ？」



インドネシアと日本の介護の違い

インドネシアの介護現場

- ・小規模な施設(入居10名ほど)が点在
- ・大きな施設はごくわずか
- ・入居しているのは身寄りのない方など家族環境でお困りの方々



インドネシアと日本の介護の違い

日本での介護経験での印象は…

- ・たくさん入居者を介護しなくてはならない
- ・ADLが低下している方が多く、寝たきりの方もいらっしゃる
- ・認知症の方がたくさんいて、認知症のない方と一緒に共同生活をしている
- ・おこなう業務が多い 等



認知症介護で気を付けていること

エカの認知症介護の3原則！

- ・冷静な対応
- ・明るい雰囲気作り
- ・笑顔を絶やさない



4年間の学習を振り返っての課題①

介護福祉士試験で大変だったこと

- ①難しい日本語の習得
→読む、聞く、話すを同時に習得
- ②専門用語を覚える
→日本語の医療、福祉用語は複雑な漢字が多い(例:褥瘡、大腿部径部骨折 等)
- ③法律、保険制度を覚えること



4年間の学習を振り返っての課題②

日本で生活する上での課題

- ①悩みを共有できる同じ国の方が身近にいない
- ②故郷の味が恋しい…
(食材、調味料が手に入らない)
- ③宗教の理解をもっとして欲しい



EPA介護福祉士が定着しない理由(わけ)

合格者の約24%が帰国。その理由は…

- ①気候が合わず寒さに耐えられない
- ②日本人スタッフとの人間関係
- ③家庭の事情(自分の結婚など)

※帰国後もまた日本で働きたいと希望してる人もたくさんいます！



これから日本を目指す候補者へのメッセージ！

若者よ！大志を抱け！！

- ①日本語の基本はしっかり母国で習得！
- ②常にご利用者にやさしさと笑顔をお届けできる心を磨け！
- ③寒さに負けない身体を作れ！



僕のこれからの夢

僕は・・・

インドネシアで福祉
の先生になるっ！



ご清聴ありがとうございました



日本における外国人介護職員による認知症高齢者介護及び 外国人介護職員の受入れ③

宮澤 美代子

外国人介護士との協働

平成27年7月24日
永生会 法人本部
宮澤美代子

主な内容

- 永生会の紹介
- 外国人介護士受け入れについて
- 受け入れ施設の準備、配慮したこと
- 認知症介護の留意点
- 介護の実際、緊急時の対応
- 外国人介護士の評価 利用者・家族・施設
- 外国人介護士の施設への要望
- 今後の受け入れへの考え

永生会グループ



3

永生会の理念

【理念】

人々に質の高い、安心な、やすらぎにあふれた、
リハビリ・マインドのあるヘルスケアサービスを提供します

【基本方針】

1. ヘルスケアの質の向上を目指します
2. 満足度の向上を図ります
3. 健全経営の維持に努めます

4

外国人を受け入れたきっかけ

- 2004年フィリピンと日本FTA合意
- ヘルパー2級取得のため実習依頼
- EPAを意識した事業が始まる

懸念されたこと

- 文化、風土、生活習慣の違い
- 介護の業務実習が可能なのか
- コミュニケーション
- 利用者・職員に受け入れてもらえるのか
- 事故の問題等

外国人介護者による介護の必要性

- 少子高齢化→労働力不足
- 介護士職員の確保
- 計画的な職員配置が可能
- 若い労働力を確保
- 異なる文化の人と共に働く

外国人の特性

- 母国で祖父母や大家族と同居し、高齢者、認知症介護への理解や家族全員で見守る文化がある
- 尊重する。大切にする。感謝する。の表現が上手

施設のサポート

1、学習、研修支援

2、就労支援

3、生活面支援

4、メンタル支援

1. 研修支援

- 教育委員会年間計画
(別枠・外国人のみの研修計画有り)
- 日本語講師手配
- 辞書、参考書等の貸与
- 電子辞書
- パソコン
- 院内外の研修参加
- 各委員会に委員として参加

H27年度介護ラダー1の1 研修計画

EPA学習会年間スケジュール
担当 中田 井上

到達レベル	内容	月	内容
到達レベル	1. 永生病院での介護士の役割を理解しケアを実践することが出来る。 2. 入院生活を知り、介護士の基本的技術・態度を身につけてベッドサイドケアが安全確実に実践できる。 3. 患者の介護を通して介護の知識・技術を深めることができる	4月27日 (月)	・年間目標の立て方 GW 発表
実践能力	・指導を受けながら基本的介護技術をマニュアルに沿って行うことができる ・チーム連携のケアを理解し、報告・連絡・相談をし、安全にケアに取り組むことができる	5月18日	・看護業務について GW
対人関係能力	・正しい言葉使いと適切な接遇ができる ・患者、家族とのコミュニケーションをとることができる ・プライバシーの尊重について考えることができる	6月15日	・コミュニケーション1 GW
管理能力	・チームメンバーの役割が理解でき、業務を遂行できる ・トラブルや事故について速やかに報告でき、指導を受けて振り返りができる	7月21日	・伝える事(報道の必要性) GW
教育研究能力	・介護・看護研究に興味・関心をもてる	8月17日	・看護記録1(講師をお願いする予定)
	研修内容 □ 基本的技術の習得(シーツ交換・口腔ケア・食事介助・更衣) シーツ交換・体位交換・褥瘡・オムツ交換(5/11・7/13・3/7) 更衣・骨折・トランス(6/8・10/9・12/11) 食事介助・誤嚥・口腔ケア(8/10・11/9・2/8)	9月14日	・疾患の基礎知識1(脳血管疾患・認知症)
	研修内容 □ 合同研修 □ 医療安全骨折予防(7/) □ 倫理(9/) □ 接遇について(11/)	10月19日	・疾患の基礎知識2(肺疾患)
	研修内容 □ 発表会参加()	11月16日	・疾患の基礎知識3(骨折)
		12月21日	・疾患の基礎知識4(癌)
		1月18日	・コミュニケーション2(変化)
		2月15日	・看護記録2
		3月22日	・1年間のまとめと来年の目標 発表

参加者
EPA看護師・介護士
EPA看護師候補生・介護士候補生

2. 就労支援

- 担当責任者の管理下で行う
- 病棟配置や勤務に配慮
- 勤務時間前に情報収集等の心構え
- 与えられた仕事の確認
- 健康管理



声かけ

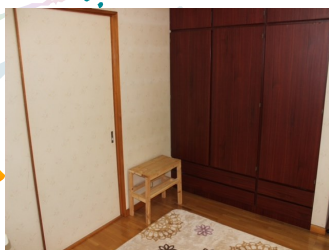
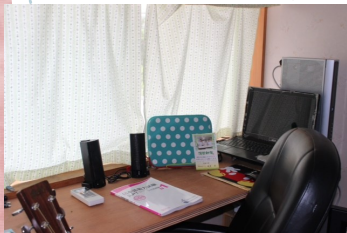
委員会



3. 生活支援

- 住居の選定
- 電化製品、生活物品の準備
- 買い物、公共施設等、生活圏の案内
- 宗教に関する情報
- 外国人ビザ更新等の助言
- 休日・給料の使用法
- 緊急連絡先

お部屋



4. メンタル支援

- 日々の態度や表情の観察
- レクリエーション、趣味の参加
- 地域の行事参加
- 母国のネットワーク
- ボランティア
- 院内行事
- EPA担当者による相談

外国人介護士による認知症介護の留意点

- 認知症の疾患の理解
 - 認知症に対する正しい知識を知る
 - 研修や実習等に参加
- 認知症になった人の理解
 - 人としての尊厳
- 全てが病気ではないので、個人を知ることから
 - 長年の生活習慣を考慮に入れる
- 家族への支援
 - 本人や家族の周囲、近隣などの協力を得る
 - 不安をあおるような言動をとらない
 - 上司や同僚の助言を受けながら

認知症介護の実際

- 説明をして同意を得てからケアを行う
- 簡潔に伝える
- 表情を見る(その日の健康状態)
- 自尊心を傷つけない
 - 押し付けない
 - 駄目と言わない
- 気を回し予測し対応
- 本人のペースで
- 昔話、趣味や得意とする事を引き出す
- 付き添ったり、遠くから見守り

外国人介護士のコミュニケーション

- 日本語の理解が何とか可能であればボディランゲージでほぼ理解できる
- 緊急時は大きな声で知らせるなど約束ごとをする
- 日頃より連絡、相談、報告の手順を周知する
- ナースコール連動携帯

外国人介護士に最も注意していること

- 個人として尊重
- 権利と義務
- できること、できていることから
- 誉めて励まして
- 理解度の確認
- 相談や声かけ
- 自主的な学習のアドバイス
- 職場でのコミュニケーション



外国人介護士の評価 (利用者・家族)

- 誠意ある態度で信頼度が厚い
- 明るく思いやりがある
- 協調性がある
- 表現が豊かで人を楽しくさせる

受け入れ施設の評価

- 働く姿勢に意欲がある
- 学ぶ姿勢や介護能力も高い
- 目的意識があり生活設計を見据えている
- スタッフに刺激を与える
- 何事にも感謝する気持ちを持っている

受け入れて良かった事

- 職員の協調性がつよかった
- 刺激を受け職員自ら学ぶ姿勢がみられる
- 異文化の情報を近くで得られる
- 利用者さまが関心を持つ
- 支援の輪が広がり医療職以外の方と交流できる
- 外国人と協働する風土ができる
- 世界に目を向けられるようになる

外国人介護士からの要望

- 家族を呼び寄せ生活できる環境
- 長期休暇が取得できる就業規則
- 家族で生活できる給与
- 母国の有資格看護師であり、日本で日本の看護師資格を取得できる制度

外国人介護士へ今後の対応

- 職員需給のバランスを考え
 - 継続的に採用する

準備として

- 施設内教育の充実

先輩介護士によるアドバイス

施設内での研修時間を増やす

- 雇用等規定への相互確認
- 生活環境への支援

* 技能実習制度に介護が参入

終わりに

- 高齢者・認知症先進国の日本が介護を通じて国際交流に貢献する
- お互いの国の良いところを学ぶ姿勢

日本における外国人介護職員による認知症高齢者介護及び 外国人介護職員の受入れ④

宮崎 和加子

高齢者支援の最前線

アジアの人びととともに

2015.7.24
全国訪問看護事業協会事務局長
元ガルダ・サポーターズ共同代表
宮崎和加子

主な内容

1. 『ガルダ・サポーターズ』設立のいきさつ
2. 政府に向けた『提言』作り・発表
3. そもそもEPAのこの制度は？
4. この活動を通して見えてきたこと

ガルダ・サポーターズ設立のいきさつ

一看護師の問題意識と行動

- ・2006? EPA締結
- ・2007.11 フィリピン訪問取材
- ・2008.7 インドネシア訪問取材
- ・2008.8 インドネシア第一陣来日
- ・2009.1 インドネシア候補者・受け入れ現場へ
- ・2009.1 受け入れ機関交流会・候補者交流会実施
- ・2009.6 ガルダサポーターズ準備委員会設立
- 『ガルダ・サポーターズ』設立

フィリピン・インドネシアという国

- | | | |
|------|---------|----------|
| • 人口 | 8,800万人 | 23,000万人 |
| • 面積 | 日本の8割 | 5倍 |
| • 宗教 | キリスト教 | イスラム教 |
| • 言語 | 英語が公用語 | インドネシア語 |
| • 島 | 大小7000個 | 大小1万数千個 |
| • 民族 | | 約500 |

フィリピン訪問記

フィリピンで会った人々

介護学校の学生・教師との交流

- <ASIAN> (介護学校)
- <ミンダナオ国際大学>
- <学生への講義と意見交換>
- <日本での介護を研修した人との交流>

アジア諸国で暮らす日本人の年金生活者

- <豪華リゾート地に移り住む>
- <ダバオで会社を作り、父を介護>

新日系フィリピン人問題と介護

- <「新日系人」とは>
- <『新日系人』の実態と課題>

12. 「ガルダ・サポーターズ」 の事業内容・政策提言

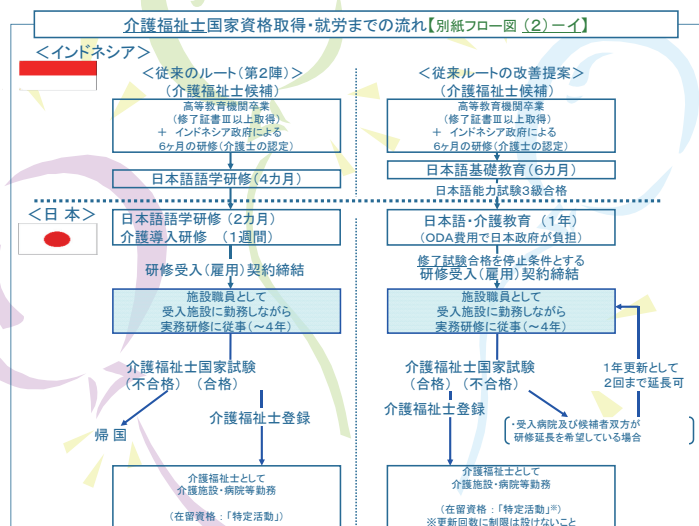
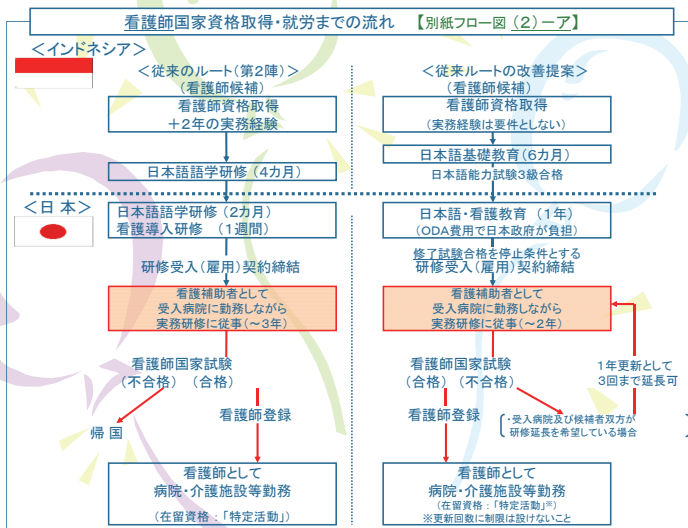
実施してきたこと

1. SOS相談コール対応
2. 『来日候補者の集い』の場作り
 - ◆6・14 東京 『設立の集い』200名(内、来日候補者40名)
 - ◆11・28 大阪『集い in OSAKA』150名(内、来日候補者19名)
3. 日本語学習支援
4. 『国家試験対策宿泊講習会』
 - 看護師候補者向けに、東京で実施。
 - 2009年年末に、2泊3日で実施。
 - 宿泊は、会員宅へのホームステイ。
5. 制度改善・見直しについて『提言』作成
6. ニュース発行・ホームページ

ガルーダ・サポーターズ会員(職業)

分野	人数	割合
医療関係	48	24.9%
介護関係	32	16.6%
日本語教育	10	5.2%
大学教員	14	7.3%
企業関係	8	4.1%
行政・機関	5	2.6%
インドネシア語通訳など	8	4.1%
マスコミ	13	6.7%
学生	10	5.2%
その他	31	16.1%
不明	14	7.3%
合計	193	100.0%

政府・マスコミに向けた 「提言」作り・発表



3. そもそも EPA外国人看護師・ 介護福祉士来日の 問題点・課題

問題・課題

■給料・ボーナス

実態は定かではないが・・・来日前の説明不足 天引き・助手・無資格扱いの給与

■労働と日本語学習の位置づけのあいまいさ

日本語学習は、労働なのか(有償)、無償なのか。

■日本語習得支援

国家試験合格に程遠い日本語学習の現状

専門家による継続的・系統的日本語学習を実施するためには

■受け入れ機関任せになりすぎている

受け入れ機関も試行錯誤 系統だった政府の支援が必要

■「看護」に関する考え方の相違

日本では、「保助看護」での2大業務 ①診療の補助 (医療処置など)
②療養上の世話(日常生活上のケア)

日本とインドネシアでの考え方・とらえ方の相違がある。

これは大きな問題。

■専門職「看護師」が、無資格扱い・無資格業務で働くこと

専門職としてのプライド

「看護」が出来ないのではなく、「日本語」がうまく話せないのである。

日本に来ていいことがない・・・

非常に無理がある制度

候補者にとっても、受け入れ機関にとっても。

最大の問題は

日本の看護・介護の現場は、人手不足！

しかし、今回の制度は、

「人手が足りないから外国人を受け入れるのではない」

あくまでEPAという経済問題だ」

(厚生労働省)

4. この活動を通して 見えてきたこと

単純なことではない

実は多様な問題の「眼に見える象徴・焦点」

私は、比較的シンプルに看護介護問題の延長線上にガルーダ・サポーターズ立ち上げを考えていました。ところが、実はこの問題は多面的な問題の一つの象徴・焦点になっているのだということが分かってきました。私は、このEPA問題を調べ、勉強し、発言するにつれて『たいへんな問題に足を踏み、その舞台に立っているんだなあ』と実感しています。

多様な問題とは

- ・日本の人口減少と移民問題
- ・第2次世界大戦とアジアでの戦後問題
- ・地球上の国家間の格差問題(出稼ぎ)
- ・先進国の高齢者介護と外国人労働者
- ・アジアでの国家間経済協定
- ・看護介護人員・人材不足問題
- ・多文化共生

来日候補者が病院・介護施設で働く姿は、多方面から注目され、今後の日本を予測する試金石になっているようです。

技能実習制度は？

★国民に真に質の高い「介護」(生きること支援)の保障をするには。

単におむつ交換をする職業ではない

★「プロとしての介護」をする介護職の確保と給与保証

★介護の人員不足と『外国人』を考えるとときに大事なこと

韓国の外国人による 認知症介護

韓国認知症家族協会
李 聖姫

目次

1. 韓国の高齢化

2. 老人長期療養保険

3. 多文化家族

2

1. 韓国の高齢化

- 韓国の人口; 約5,000万人, 老人人口640万人(12.4%)
2000年 高齢化社会 (7%), 2017年 高齢社会(14%),
2026年 超高齢社会(20%)
- 認知症有病率: 61 万人(9.6%)
- 少子化(出生率): 1.19
- 平均寿命: 81歳 (男性: 77.8歳, 女性: 84歳)
- 子女同居率: 28.4 %
- 独居老人: 23.0% 老人夫婦世帯: 44.5%

3

1-1. 認知症高齢者サービス (韓国在宅福祉のはじまり)

- 1989年 家庭福祉奉仕員(22区 220名)
- 1992年 昼間保護(デイサービス)事業
- 1996年 短期保護(ショートステイ)事業
- 1997年 ソウル市認知症老人総合相談センター
- 2005年 ソウル市広域認知症センター(ソウル大病院)
---ソウル市25区 認知症支援センター
- 2008年 9月 21日 認知症との戦争(認知症克服の日制定)
- 2012年 国立中央認知症センター 認知症管理法
- 2013年 7月 成年後見人制度実施(特定, 任意, 成年, 限定)
- 2014年 老人長期療養保険 認知症特別等級(4.5 等級)
- 2015年 第3次国家認知症管理総合計画推進.
広域認知症センター11か所

4

1-2. 한국노년가족협회 韓国認知症家族協会

- 1991年 韓国認知症家族協会 発足
- 1994年 認知症相談電話
- 1994年 ADI (Alzheimer's Disease International) 加入
- 1999年 徘徊救助登録事業
- 2001年 全国認知症巡回教育
- 2006年 9th Asia-Pacific Regional Conference
- 2008年 日本国際交流基金ソウル文化センター
映画「折り梅」上映
- 2008年 認知症サポーターズ養成教育
- 2008年 日本 東京センター方式
- 2009年 認知症ケア教育 DVD 製作
- 2014年 失踪予防徘徊探知機普及(韓国 Esai)

5



6



7

2. 老人長期療養保険

- 等級: 1. 2. 3. **4. 5** 等級
- 本人負担: 施設—20%, 在宅—15%
- 認定率: 6.6%
- 施設: 27.2%(4,876か所), 在宅: 72.8%(11,658か所)
- 在宅機関: 20,719か所
(訪問療養, 訪問入浴, 昼夜間保護, 短期保護, 訪問看護, 福祉用具)
- 療養保護士 資格証発給: 1,231,357 名
- 療養保護士の現状: 施設—56,133名, 在宅—224,809名

8

2-1. 療養保護士

- 2010年 8月 資格試験実施
- 教育機関: 827 か所
- 従事率: 23% (260,000名)
- 平均年齢: 52.6 歳
- 教育時間: 240 時間
(理論-80 時間, 実技-80時間, 実習-80時間)
- 社会福祉士: 50 時間
- 看護師: 40 時間
- 看護助務士, 理学療法士, 作業療法士: 50 時間

9

2-2. 家族療養保護士

- 訪問療養, 訪問入浴
- 1日 1時間認定, 月 20日: 250,000 ウォン
- 認知症 (BPSD), 老老ケア
1日90分認定: 558,000ウォン

▶ 人材不足をカバーするきっかけ

20~30% → 39%
67%

10

2-3.課題

- 平均年齢 50代 (学歴関係なし)
 - ケアマネジャー制度がない
 - 専門性不足
 - 2交代,隔日制勤務
 - 農村の場合は燃料費支援
 - 社会的認識
- ▶ 人材不足は地方から始まり,
ソウルでも求人が難しい状況

11

2-4. 外国人介護者の状況

- 中国系, 多文化, 脱北者

同胞	留学生	外国人子女	結婚移民	事業投資
14.9%	5.1%	13.0%	9.5%	13.8%

外国人産業労働者 34.3% (53万人)

2020年 (100万人) 予定

- ▶ 介護労働者の入国は認定されていない
- F-2(居住) H-2 (訪問就業)

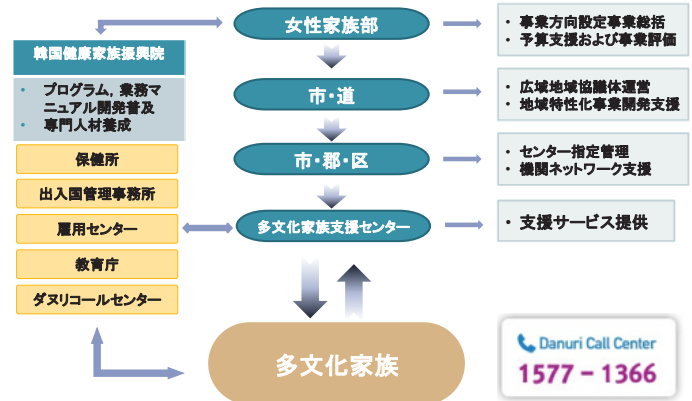
12

3. 多文化家族

- 1990年 農漁村地域 未婚男性結婚
- 2005年「多文化」という用語使用
- 2008年 多文化家族支援センター
- 現在 750,000名
- 中国(韓国系) : 1980年 親族訪問開始
- 分布 : 中国(韓国系), 中国, ベトナム, フィリピン, カンボジア, モンゴル, タイ, ロシア

13

3-1. 多文化家族支援センターサービス伝達体系



14

3-2. 多文化家族支援センター

- 目的
多文化家庭の安全的家庭生活支援,
韓国社会への早期適応および社会経済的自立支援
- 現況 : 拠点機関16ヶ所、全国217ヶ所
- 組織 : センター長, 事業チーム長(2名),
講師(9名), 訪問指導者(17名)

▶ 療養保護士教育17名(ソンパ区)

15

3-3. 事業内容

基本事業

- 韓国語教育
- 家族統合教育
- 就職連携
- 自助グループ
- 家族相談

特性化事業

- 訪問教育事業
- 言語発達支援事業
- 通訳・翻訳サービス
- 言語英才教室
- 育児情報分かち合い運営
- 多文化家族分かち合い奉仕団
- 地域社会協力ネットワーク強化

16

3-4. 都市・農村複合型(イクサン市)

- 登録者:1600名人口の約2%程度
(韓族, 朝鮮族が622名40%以上) 100歳以上 : 603名
- 生産職から専門職への切り替えを望んでいる.
- 療養保護士教育, 看護助務士教育
- センター事業
通訳, 翻訳, ママの母国語を教えよう.
子供への言語発達指導者派遣

17

3-5. 農村型 (ジャンス郡)

- 登録者:240名
- 職業訓練過程で療養保護士教育実施.
- 特徴: 農村の高齢者はまだ元気である.
- 長期療養保護施設に入所 地方には昼間保護がない.
- 高齢者も訪問療養を望むので訪問療養保護士として仕事をする.
- 2時間程度パートタイム.
- 職業は夏にはハウス仕事, 牛肉加工農場で仕事.

18

3-6. 都市近郊（ブピョン市）

- 3200名 登録者 1600名
- 職員：13名，訪問指導者：16名，通訳：3名
- 特徴

初期には夫の暴力，本国の人と交流，お金を送る等が多かった
この頃は姑や小姑が相談が多い．結婚移住女性は20,30,40代が
多く，夫と15～17年差がある．

認知症問題は初期である場合が多い．

- 課題：家族の機能強化，主体性強化

19

3-7. 多文化家族支援センターへの質問と応答

- 多文化家族支援センターの困難な点
 - 出入国管理所の連絡不十分
 - 発掘が遅れる
 - 個人情報によって洞事務所との連絡が成り立たない
 - 過去は結婚女性が直接相談をきたが現在は姑や小姑などが相談にくる

20

3-8. 多文化家族政策の問題点

政策の問題

- 子女数の問題
- 離婚率 9.1%
- 単親家庭増加
- 子女教育問題
- 社会的偏見

個人的問題

- 言語的問題
- 経済的活動
- 寂しさ
- 子女教育
- 排他的社会環境

21

3-9. 家庭で家族を介護している多文化家族

- 韓国語学校（シンミョン実業学校）

1) ジャンタ，カンボジア，韓国居住：4年

義父：75歳，義母：71歳，夫：43歳，子女：娘 1歳，息子 4歳

両親は全羅道

義母は膝関節手術 夫が見守りをしている．

2) レキマ(32歳)，フィリピン，韓国居住：7年

義父：70歳，義母：60歳，夫：42歳

子女：娘 6歳，息子 4歳

現在の職業：通訳，翻訳

22

3-9. 家庭で家族を介護している多文化家族

3) ルシナ32歳（フィリピン）

義父：78歳，義母：76歳

義父は3年前腰の手術をした．

義母は脳卒中で麻痺 --- 老人病院入院中

小姑は地方にいてこられない．

療養病院から週に1度自宅に帰るが，すべてのことは夫と夫の妹が行っている．

食事のときだけ手伝っている．

23

3-9. 家庭で家族を介護している多文化家族

4) ルイカン(ベトナム) 1年 7ヶ月

義父、義母共に初期胃癌で手術した

兄嫁もベトナム妻である．

5) 中国(韓国系)

義母の肺癌で1,000万ウォン使った．

両親の病気により夫婦げんかや兄弟

間の葛藤が多い．



24

3-10. 多文化家族の考え

- 韓国語学校 (シンミョン実業学校)
- 意思疎通が難しい。
- 祭事が多い(食料調達)。
- 仕事をしたい。
- 老人病院には行くことはできない(経済的困難)。
- 姑との葛藤。
- 初、中、高等学校、軍入隊などの不和ができる。

25

3-11. 家庭訪問(レディキム, ベトナム, 韓国5年)

- 問題点
- 姑の状況 (認知症80才アルツハイマー, 夫:54才, 子供:2)結婚当初から物忘れがあったが, 2年前から症状が激しくなり徘徊症状が現れる。
他人の履物を履いて外に出て行き左側腕を骨折し, ギブスをしている。
- 経済的状況 夫は肝硬変で1月に10-15日ほど仕事をして一日に13万ウォンずつもらう。
- 夫の職業はインテリアで非正規職。本人は家で副業で靴下作りをしながら1ヶ月に30万ウォンの収入。地域社会援助保健所で訪問看護サービスを受ける。
- 2014年に認知症検査をしたが等級を受けることができない。
- 本人の困難 義母の介護が原因で夜も眠れず, 少ない収入のため子供2名の教育生活にも困難が多い。

26



27

3-12. 脱北者(セトミン)の状況

- 現在 27,500名
- 統一部ハナ院に12週入所して韓国生活に適応
(療養保護士教育 131名 終了)
- ソウルには東西南北4ヶ所のセンター
全国では31ヶ所(南部では168名教育)
- 5年間適応できるように支援する
(心理相談, 医療給付1種, 就職連携, 教育)

28

3-13. 現場の事例(施設)

- ドンミョン老人療養院 セトミン 2名
- 支援金 分期毎に150万ウォン
(統一部 雇用安全支援センター)
- 特徴: 知的水準が低い。
集団行動をする。
組織内で突出した行動をする。
対人関係が円満でない。

29

3-14. 現場の事例 (訪問療養)

- ひまわり訪問療養センター
- 中国(韓国系)は住込み型が多い。(家族の扶養機能弱化)
在宅 訪問療養は4時間, 8時間は韓国人がする。
- 特徴: 差別すると考える。習得力が不足。
考え方の差がある。技術が不足。
教育にならない。事務能力がない。
食べ物が合わない。衛生的でない。

30

3-15. 現場の事例

- 独居老人ケア基本サービス (ソンパ老人総合福祉館)
老人人口 9.7%
- 目的 : 独居老人安否確認, 孤独死予防
週1回訪問, 週2回電話, 月1回 生活教育
独居老人: 11,849名
対象者: 1,225 名
重点対象者: 303 名 安心電話
- 職員
サービス管理者(1名), 事例管理者(1名), 生活管理者(37名)
(生活管理者1名あたり 独居老人 35名)



31

3-16. 外国人介護労働者入国の可能性

韓国は同一言語を使っている延辺朝鮮族, 脱北者, 多文化家族でケア人材不足をカバーしている実情

- 人権と倫理
- 対人援助技術に対する専門性習得
- 基本知識と実技部分

32

3-17. 全般的な課題

- 等級外者に対する地方自治体の責任欠如 (保険者が健康保険公団)
- ケアマネジャー制度がなく管理不足
- 短期保護(ショートステイ)が活性化できない
- 社会的認識不足で3K業種(最低賃金)
- 家事, 看病人協会---公的な療養保護士の位置づけが弱くなっている
- 老人病院は技術者資格証なく就職できる (韓国産業人材公団)

33

わたしはぶどうの木
あなたがたはその枝である。
もし人がわたしにつながっており、
またわたしがその人とつながっておれば、その人は実を豊かに結ぶようになる…

-ヨハネによる福音書 第15章 5節-

34

감사합니다.
ご清聴
ありがとうございました

MEMO

認知症介護研究・研修センターの運営理念

Philosophy of Dementia Care Research and Training Center

認知症になっても『心』は生きています。

Everyone's "heart" is still alive after suffering from dementia.

認知症の人の『その人らしさ』を大切にするケアをめざしています。

We aim for care focusing on the total individual being of people with dementia.

そして、認知症の人が『尊厳』をもって共に暮らしてゆける社会の創造をめざします。

We will work towards the creation of a society
where people with dementia could live together, sustaining their "dignity".

認知症高齢者介護における アジアの協力を考える

社会福祉法人 浴風会

所在地 〒168-0071 東京都杉並区高井戸西1-12-1
TEL 03-3334-2101 FAX 03-3334-6646